＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木の温もりを感じる西瀬戸の家
グループの名称	西瀬戸ビルダーズサロン
直近採択グループ番号	06-0415-0652

（グループ代表者）

代表者名	隅田　哲男	代表者印
代表者所属先	株式会社隅田技建	
代表者所在地	山口県岩国市旭町1丁目14番6号	
代表者電話番号	0827-21-8925	

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社白石木材店	
事務局担当者名	牧平　康志	印
事務局郵便番号	741-0073	
事務局所在地	山口県岩国市柱野1667番地3	
事務局電話番号	0827-46-0700	
事務局FAX	0827-46-0880	
事務局担当者E-mail	y.makihira@nishiseto-bs.net	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木の温もりを感じる西瀬戸の家
２．グループの名称(必須)	西瀬戸ビルダーズサロン
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0415-0652
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山口県東部、広島県西部
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	隅田　哲男
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社隅田技建
８．グループ代表者所在地(必須)	山口県岩国市旭町1丁目14番6号
９．グループ代表者電話番号(必須)	0827-21-8925
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社白石木材店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	牧平　康志
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	741-0073
１３．グループ事務局所在地(必須)	山口県岩国市柱野1667番地3
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0827-46-0700
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0827-46-0880
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	y.makihira@nishiseto-bs.net

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	8	外国産材は原木供給業者が海外事業者なので念書入手不可のため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	11	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	5	
Ⅴ．設計	15	
Ⅵ．施工	15	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則として、施工構成員各社に「長寿命型」「高度省エネ型」それぞれ１戸を配分する。 そのうえで、受注が確実な事業者や未経験の事業者に優先して配分するものとする。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
外国産材は原木供給業者が海外事業者なので念書入手不可のため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
35	Ⅰ － 2	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835-56-5005
38	Ⅰ － 4	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510番地5	0893-50-1250
34	Ⅰ － 5	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
34	Ⅰ － 6	広島県森林組合連合会		730-0017	広島県広島市中区鉄砲町4番1号　広島県土地改良会館3階	082-228-5111
34	Ⅰ － 7	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1番1号	0829-32-3333
43	Ⅰ － 8	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986番地11	096-389-0022
44	Ⅰ － 9	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726番地10	0973-24-3625
45	Ⅰ － 10	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833番地1	0986-22-4865
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
35	Ⅱ － 2	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835-56-5005
38	Ⅱ － 4	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510番地5	0893-50-1250
34	Ⅱ － 7	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1番1号	0829-32-3333
35	Ⅱ － 11	株式会社マルホ		740-0003	山口県岩国市飯田町1丁目3番37号	0827-21-8191
34	Ⅱ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
34	Ⅱ － 13	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南8番34号	0829-31-1100
34	Ⅱ － 14	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町下甲立224番地1	0826-45-2451
33	Ⅱ － 15	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218番地	0867-42-1100
43	Ⅱ － 16	天草木材工業協同組合		861-7314	熊本県天草市有明町大島子2004番地	0969-52-0339
44	Ⅱ － 17	株式会社井上製材所		877-0312	大分県日田市上津江町上野田64番地2	0973-55-2021
45	Ⅱ － 18	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-22-2279
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
35	Ⅲ － 1	株式会社白石木材店		741-0073	山口県岩国市柱野１６６７番地３	0827-46-0700
34	Ⅲ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３丁目１番１号	0823-71-7141
34	Ⅲ － 13	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南８番３４号	0829-31-1100
34	Ⅲ － 14	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町下甲立２２４番地１	0826-45-2451
34	Ⅲ － 19	キリン木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北９番２号	0829-31-5240
14	Ⅲ － 20	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央４丁目３３番１号	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
35	Ⅳ － 3	大林産業株式会社 佐山事業所		754-0894	山口県山口市佐山3番地47	083-989-6871
34	Ⅳ － 7	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1番1号	0829-32-3333
34	Ⅳ － 13	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南8番34号	0829-31-1100
34	Ⅳ － 19	キリン木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北9番2号	0829-31-5240
34	Ⅳ － 22	中国木材株式会社 郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626番地2号	0823-77-2223
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
35	Ｖ － 24	株式会社隅田技建		740-0024	山口県岩国市旭町１丁目１４番６号	0827-21-8925	○	
35	Ｖ － 25	株式会社植本工務店		742-0111	山口県柳井市日積６１７４番地６	0820-28-0010	○	
35	Ｖ － 28	東洋建設株式会社		740-0012	山口県岩国市元町４丁目４番１３号	0827-22-1535	○	
34	Ｖ － 29	株式会社朋建		739-0616	広島県大竹市木野１丁目１５番１５号	0827-53-1825	○	
35	Ｖ － 33	株式会社ネストハウス		740-1401	山口県岩国市由宇町３９１５番地	0827-63-1681	○	
34	Ｖ － 34	福島建設株式会社		739-0651	広島県大竹市玖波２丁目２番１５号	0827-57-7054	○	
35	Ｖ － 35	株式会社市岡工務店		741-0071	山口県岩国市牛野谷町３丁目３６番１号	0827-31-1177		○
35	Ｖ － 36	有限会社栄和建設		741-0082	山口県岩国市川西４丁目９番３４号	0827-41-1563		○
35	Ｖ － 39	有限会社正兼建設		740-0035	山口県岩国市海土路町２丁目２９番５１号	0827-32-6181	○	
35	Ｖ － 40	シバタ住空間設計		742-0301	山口県岩国市周東町祖生１０２４番地	0827-85-5700	○	
35	Ｖ － 41	中証建築設計事務所		741-0072	山口県岩国市平田６丁目３番１３号	0827-31-2235	○	
35	Ｖ － 42	ナガタドウ　長田康一郎建築設計事務所		740-0022	山口県岩国市山手町１丁目１番５号　中村ビル１０２号室	0827-28-4839	○	
35	Ｖ － 43	ハートデザイン一級建築士事務所		741-0072	山口県岩国市平田４丁目１３番２９号	0827-34-1030	○	
35	Ｖ － 44	arch-factory一級建築士事務所		740-0001	山口県岩国市装束町４丁目１番６号	0827-21-6161	○	
34	Ｖ － 45	株式会社ウッドワン一級建築士事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸１丁目３番６号	0829-32-3384	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							15	○	○
35	Ⅵ - 24	79002	株式会社隅田技建		740-0024	山口県岩国市旭町1丁目14番6号	0827-21-8925	○	
35	Ⅵ - 26	78989	株式会社シゲタ		740-0004	山口県岩国市昭和町3丁目3番20号	0827-22-2292	○	
35	Ⅵ - 27	78990	株式会社ティーエムシー		741-0072	山口県岩国市平田4丁目13番29号	0827-34-3800		○
35	Ⅵ - 28	79066	東洋建設株式会社		740-0012	山口県岩国市元町4丁目4番13号	0827-22-1535	○	
34	Ⅵ - 29	78827	株式会社朋建		739-0616	広島県大竹市木野1丁目15番15号	0827-53-1825	○	
35	Ⅵ - 30	79060	中川建設株式会社		741-0082	山口県岩国市川西4丁目8番46号	0827-59-1125	○	
35	Ⅵ - 31	79112	有限会社中川工務店		741-0072	山口県岩国市平田6丁目3番13号	0827-31-2235	○	
35	Ⅵ - 32	79059	中須工務店		745-0512	山口県周南市中須南2554番地8	0834-89-0035	○	
35	Ⅵ - 33	78993	株式会社ネストハウス		740-1401	山口県岩国市由宇町3915番地	0827-63-1681	○	
34	Ⅵ - 34	78870	福島建設株式会社		739-0651	広島県大竹市玖波2丁目2番15号	0827-57-7054	○	
35	Ⅵ - 35	79005	株式会社市岡工務店		741-0071	山口県岩国市牛野谷町3丁目36番1号	0827-31-1177		○
35	Ⅵ - 36	79095	有限会社栄和建設		741-0082	山口県岩国市川西4丁目9番34号	0827-41-1563	○	
35	Ⅵ - 37	79009	株式会社小柳建築		742-0344	山口県岩国市玖珂町4651番地6	0827-82-5544	○	
35	Ⅵ - 38	79014	株式会社太昭組		740-0001	山口県岩国市装束町4丁目1番6号	0827-21-6161	○	
35	Ⅵ - 39	79109	有限会社正兼建設		740-0035	山口県岩国市海土路町2丁目29番51号	0827-32-6181	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
35	Ⅵ － 24	79002	株式会社隅田技建	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
35	Ⅵ － 26	78989	株式会社シゲタ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 27	78990	株式会社ティーエムシー	18 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 28	79066	東洋建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 29	78827	株式会社朋建	7 戸	6 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
35	Ⅵ － 30	79060	中川建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 31	79112	有限会社中川工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 32	79059	中須工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 33	78993	株式会社ネストハウス	35 戸	34 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 34	78870	福島建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 35	79005	株式会社市岡工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 36	79095	有限会社栄和建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
35	Ⅵ － 37	79009	株式会社小柳建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 38	79014	株式会社太昭組	10 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
35	Ⅵ － 39	79109	有限会社正兼建設	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
40	Ⅶ － 46	越智産業株式会社		810-0071	福岡県福岡市中央区那の津３丁目１２番２０号	092-711-9171
34	Ⅶ － 47	小林株式会社		734-0005	広島県広島市南区翠５丁目２１番１３号	082-253-1171
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 48	一般社団法人JBN・全国工務店協会		104-0032	東京都中央区八丁堀３丁目４番１０号　京橋北見ビル東館６階	03-5540-6678
13	Ⅷ － 49	一般社団法人全国木造建設事業協会		104-0032	東京都中央区八丁堀３丁目４番１０号　京橋北見ビル東館６階	03-5540-6678
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の温もりを感じる西瀬戸の家	（地域型住宅供給対象地域）山口県東部、広島県西部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）西瀬戸ビルダーズサロン	（結成年）2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0415-0652	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	年間を通して快適な住生活が営めるように、下記の点を重視する。 1．室内の気温変化を少なくするために、サッシ・断熱材等の外皮性能を重視する。 2．年齢に関係なく安心して暮らし続ける事が出来る様、室内のバリアフリー性能を重視する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	夏季は通風、冬季は採光を取り入れられる家づくりを心掛ける。 台風・集中豪雨等の自然災害による被害を最小限に抑えるために、なるべく飛散被害が少ない屋根材を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	建設地の周辺環境に配慮した外観デザインとなる様に心掛ける。	◎
④ ①～③の背景	本グループが住宅供給対象地域といている「山口県東部・広島県西部」は、おおむね温暖で日照時間も全国上位の地域である。しかしながら、夏は高温多湿である一方、冬は氷点下を記録する等、年間の温度差が激しい地域でもある。また、数年おきの頻度で台風の通過等に伴う自然災害が発生する地域でもある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	上記にもある様に、気候風土が温暖で日照時間も長い地域であるので、自然エネルギーやパッシブデザインを積極的に取り入れた住まいづくりを進めていく。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：樹種や寸法の統一化を出来る限り行う。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：下地材に関しては使用材料を極力統一化していく。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工構成員全社が採用できる汎用性ある仕様の協議を進めていく。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：役員会開催時に定期的に開催する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は様々な情報収集を行ったうえで、設計・施工業者へ分かりやすく情報提供を行い、会員各社の生産効率向上等に寄与する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：（一社）JBN編集の「木造住宅工事管理の実務」は、工程順に現場管理の要点をまとめた実践的手引書であり、これに沿うことで本グループの施工基準を整備していく。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：（一社）JBN編集の「木造住宅工事管理の実務」に記載されている【木造住宅施工状況現場検査チェックシートを活用する事で検査ルールを明確にする事が出来る。従って、本グループは同チェックシートに基づく検査を行う事とする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ全体として、お施主様にも分かりやすい積算・見積を心掛ける。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループの情報や会員各社の見学会案内・施工事例等が簡単に閲覧できる様に、グループのホームページやフェイスブックページを開設する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：各社の企業規模の違いもあるため、実施可能な会員から逐次取り組んでいく。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：熟練者から若年層への技術継承の問題もあるため、熟練者に対して今まで以上の心配りを各社で進めていく。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：各社が社会保険や中建国保等への加入を行っている。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：会員各社で定期健康診断の実施等を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		生産・事務の効率化に必要不可欠なパソコン等の講習会を定期的に開催していく。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の温もりを感じる西瀬戸の家	（地域型住宅供給対象地域）山口県東部、広島県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）西瀬戸ビルダーズサロン	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0415-0652	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：（一社）JBNが定めた様式、「維持保全計画書」・「住まいの管理手帳」を使用する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の住宅履歴情報システムとして、JBNの「いえもり・かるて」を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：構成員が「住宅履歴情報預かり票」（写し）を事務局へ提出する事で確認を行う。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：JBNが推進する指定期間の点検実施と完了報告の義務化	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修箇所は必ず「維持保全計画書」内の補修記録シートに記録する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：構成員が記入済みの「定期点検・補修記録シート」（写し）を事務局へ提出する事で確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：「住まいの管理手帳」を用いて、引渡時に施主様へ日常の管理方法の説明を行う。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員各社のイベント開催時を利用して行えるよう計画する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員各社の完成見学会等開催時を利用して、各種相談会の開催を検討する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：点検・補修方法の標準化を検討する委員会を設ける。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：構成員間で情報交換を行い、より適切な維持管理方法を検討していく。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：倒産・廃業が発生した場合は事務局が相談窓口となり、バックアップビルダーを紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループで開催する勉強会の講師に瑕疵保険会社を迎え、事故事例の勉強会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			各社が「長期優良住宅化リフォーム推進事業」への取り組みが出来る様に勉強会を行う。			○

エ．グループの技術力の向上

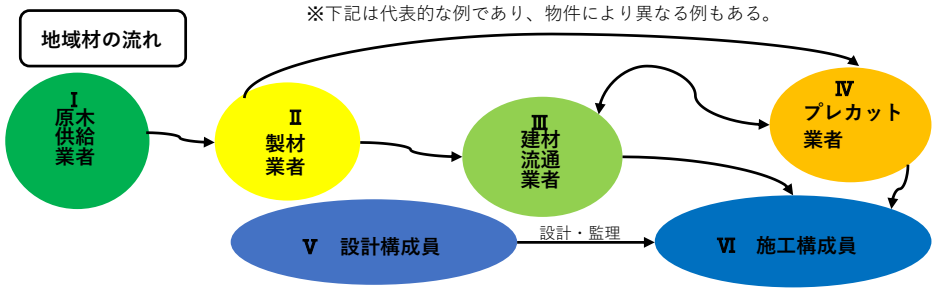
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：本事業施工未経験の構成員を対象とした設計・施工の技術研修会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：JBN編集の「木造住宅工事管理の実務」に準じる。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループにて品質管理チェックシートを作成し、各社がそれを用いて確認する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループの勉強会を定期的に開催し、全体の技術力向上を図る。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　20		今年度の参加目標人数　10	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　25		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：近隣で講習会開催の際は、事前告知を行い未受講者の受講を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：耐震・免震工法の勉強会を行う。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局にて、近隣で開催される各種勉強会・セミナーの情報を収集し、会員に周知し参加を呼び掛ける。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の温もりを感じる西瀬戸の家	（地域型住宅供給対象地域）山口県東部、広島県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）西瀬戸ビルダーズサロン	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0415-0652	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台、桁・梁、柱）＝ 構造上の問題がない限り、グループで定めた地域材を60%以上使用とする。 二次構造材（大引、母屋・棟木、束・火打・その他）＝グループで定めた地域材を70%以上使用する。 羽柄材 ＝ グループで定めた地域材を70%以上使用とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	※下記は代表的な例であり、物件により異なる例もある。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が地域材の流通業者である強みを活かし、川上業者の在庫量を把握する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が情報収集し、定期的に施工構成員へ情報提供を行う。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：（一社）JBNは全日本畳事業協同組合と「国産いぐさ畳流通協議会」を設立し、国産いぐさを使用した畳の推進を図っており、本グループも国産いぐさ畳の採用を進めていく。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域性を考慮して、強風対策が施されている防災瓦の採用を進めていく。	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：可能な限り使用する。	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：可能な限り使用する。	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：可能な限り使用する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：可能な限り使用する。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：建築地域の伝統・文化を考慮した外観デザインを可能な限り取り入れる。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：建築地域の住環境に調和する家づくりを心がける	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：建築地域の景観・街並みに調和する外観デザインを考慮する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：可能な限り和風建材を取り入れた設計・デザインを心がける。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		国土交通省が中心となった「和の住まい推進関係省庁連絡会議」が作成した冊子、「和の住まいのすすめ」を施工構成員とエンドユーザーに配布する事で、和の住まいの推進を図る。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	(一社)JBNと全国建設労働組合総連合の2団体で構成する、(一社)全国木造建設事業協会（略称：全木協）は、都道府県と応急仮設木造住宅建設に関する協定を現在までに32都道府県と締結している。（山口・広島両県とも締結済） 現在、全木協福島県協会が携わっている福島県での復興住宅建設等の活動については、本グループも所属する全木協山口県協会を通じて支援を継続している。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	(一社)JBNと全国建設労働組合総連合の2団体で構成する、(一社)全国木造建設事業協会（略称：全木協）は、都道府県と応急仮設木造住宅建設に関する協定を現在までに32都道府県と締結している。（山口・広島両県とも締結済） 現在、全木協熊本県協会が携わっている熊本県での復興住宅建設等の活動については、本グループも所属する全木協山口県協会を通じて支援を継続している。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の温もりを感じる西瀬戸の家	（地域型住宅供給対象地域）山口県東部、広島県西部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）西瀬戸ビルダーズサロン	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0415-0652	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

本グループが取り組む「高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)」の特徴・性能は以下の通りである。
【特徴】
●本グループ施工構成員の大半が「ゼロ・エネルギー住宅」建設未経験であることを踏まえ、未経験者でも取り組みやすい仕様とした。
●購入時の負担が重くなるような設備は極力避ける仕様としている。
●太陽光発電を除くエネルギー削減率（RO）を意識した仕様としている。
【性能】
●外壁・天井の断熱材は高性能グラスウール14K以上を使用する。
●エアコンは「主たる居室」に「エネルギー消費効率区分（い）」の商品を使用する。
●浴槽は高断熱浴槽を使用する。
●照明は白熱灯を一切使用しない。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。